



高口光子の 認知症の人に寄り添う プロの介護セミナー

認知症高齢者を支援するために必要な知識
生活支援の場における専門職としての考え方や心構えについて学びます。

【講師】 湖山医療福祉グループ
医療法人財団 百葉の会
人材開発室部長

高口光子氏

【日時・会場】 2019年6月3日(月) 午前9時55分～午後4時30分(受付は午前9時20分から)
静岡県総合社会福祉会館シズウエル7階 703会議室(静岡市葵区駿府町1-70)
※会場案内図は、受講承認書とともにお送りします。会場には駐車スペースはありません。

認知症ケアの基本的考え方を整理する

- ・なぜ、そのケアが良いケアなのか、悪いケアなのかを新人に説明できる
- ・活動性の高いケースのケア
- ・重度で反応がわかりにくいケースのケア

行動・心理症状(「問題」行動)と「問題」のあるケア

- ・なぜ、そのような行動を取るのか考える

チームで取り組む認知症ケアと実践報告

- ・新人教育 身体拘束廃止 ターミナルケア など

【対象・定員】 老人福祉施設又は介護保険事業所等に勤務する方 120人(定員超過の際は、抽選により決定)

【申込方法】 WEB(会員向け)又は郵便にてお申し込みください。
郵便の場合は、受講申込書(別紙)に返信用封筒(切手貼付)を添えてください。
受講可否については、締切後に郵便でお知らせします。
詳細は、申込方法及び受講可否の御連絡(別紙)を御参照ください。

【受講料】 5,000円(ただし所属している施設・事業所が静岡県社会福祉協議会会員の場合は3,000円)
※受講料は受講承認書でお知らせします。研修当日に受付でお支払いください。

【申込締切】 2019年5月7日(火) ※郵便の場合は消印有効
※定員に達しない場合には、引き続き申込みを受け付けますので、お問い合わせください。

【その他】 昼食は各自で御用意ください(会場内は飲食可)。

【主催・申込先】 静岡県社会福祉人材センター 研修課(担当：望月)
〒420-0856 静岡市葵区駿府町1-70 TEL：054-271-2174

講師 高口 光子 プロフィール

理学療法士・介護支援専門員・介護福祉士

現：介護アドバイザー

：湖山医療福祉グループ 医療法人財団 百葉の会 人材開発室部長

：特別養護老人ホーム マナーハウス麻溝台 教育担当部長

公式フェイスブック：<https://www.facebook.com/高口光子-445012292362959/?fref=ts>

高知医療学院を卒業後、理学療法士として福岡の病院に勤務するも、老人医療の現実と矛盾を知る。より生活に密着した介護を求め、特養ホームに介護職として勤務。介護部長、デイサービスセンター長、在宅部長を歴任した後、2002年4月に静岡の医療法人財団百葉の会、法人事務局企画教育推進室室長及び生活リハビリ推進室室長を兼務する傍ら介護アドバイザーとして全国を飛び回る毎日を送った。2006年に老健「鶴舞乃城」の立ち上げに携わり、翌年4月に看介護部長となる。2012年5月には新規の老健「星のしずく」の立ち上げに携わり看介護部長を兼任する。現場を守りながら若い運営スタッフやリーダー育成に取り組む一方で、講演、執筆活動、フェイスブック、NHKに出演し、現場からの等身大の発言・提案で現場を変革させようと精力的に日々を送る。これまでの現場からの学びの集大成として、「介護施設で死ぬということ（講談社）」を、また、現場を知らない人々も関係者の方々にも「今の介護現場」を知ってもらいたいという想いから、『介護の毒は孤独（コドク）です（日総研）』を刊行した。

お見逃し無く！！今後の高口先生の講座予定

1

8/29
(木)

高口光子の
人手不足を
乗り越えよう！

2

10/21
(月)

高口光子の
チームで取組む
身体拘束廃止

3

12/2
(月)

高口光子の
多職種連携講座
～ターミナル期の
実践の場で試される
チームの力～

4

2/3
(月)

高口光子の
失敗しない
新人育成

これまでに受講された方の声をご紹介します。

あっという間の時間でした。
涙が止まりませんでした。
先生のお話は私の中で全部「あるある」です。
今日の感動、気持ち、「何の為、誰の為に仕事をするのか」戻ったらスタッフ全員で話し合いたいと思います。

先生の研修は自分たちに当てはまる事ばかりだったのでドキッとしました。
それなりにチームワークを持ってやってきたと思うのですが、まだまだ甘いと感じ良い勉強となりました。

高口先生の研修には、何回か参加した事がありますが、毎回泣いて笑ってと忙しいです。そして先生の言葉がいつも心に突き刺さります。その言葉を現場に持ち帰り、業務を頑張ります。
いつも元気をくれる先生に感謝しています。ありがとうございました。

私はケアマネですが、この内容は現場の職員さんに聞かせたかったと思いました。
日々、利用者様に対して、どう接していいかわからない人にこの内容は、興味を抱かせるものだったと思いました。
今までの介護を振り返る・良い機会になりました。

実例がとても分かりやすく感動しました。
今の施設はとても忙しいのですが、忙しい中で忘れかけているものを思い起こさせてくださいました。
ありがとうございます。

その人らしさを受け止める事が介護の基本だと思いました。
改めて介護って素敵だなと思いました。

郵 送 用 ※返信用封筒（切手貼付）を添えてください。

2019年5月7日（火）消印有効
※先着順ではありません。

研修No.55

2019年度 認知症の人に寄り添うプロの介護セミナー 受 講 申 込 書

ふりがな			経験年数 (現在の業種・職種での 経験年数)	年 月
氏 名	性別（男・女）			
職 種		施設種別		
施設名			県社協の会員・非会 員の区別に○をして ください。	会員 ・ 非会員
施設所在地	〒 ー			
	*電話連絡する際の担当者名（ ）	TEL	（ ）	
		FAX	（ ）	
	*休日、夜間等の緊急連絡先（ ）	TEL	（ ）	

*御記入いただいた個人情報については、本講座以外の目的で利用することはありません。

*「職種」には、介護職、生活相談員、ホームヘルパーなどの区分を御記入ください。

*「施設種別」には、特別養護老人ホーム、老人デイサービスセンターなど、施設の種別を御記入ください。

★講義の参考にしますので、下欄に御記入ください。

この研修で特に学びたいこと、講師に質問したいことがありましたら、御自由にお書きください。

◆申込方法及び受講可否の御連絡◆

県社協会の施設・事業所様は、当会ホームページ上で研修にお申し込みいただける「WEB サービス」を御利用になれます。



WEB サービスページアドレス <http://www.shizuoka-wel.jp/learn/information/>

なお、従来どおり郵便でもお申し込みいただけます。
お申込方法及び受講可否の御連絡は、以下のとおりです。

	施設・事業所が県社協会の方	会員でない方
研修の申込方法	<p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">WEBで申込み</p> <p>操作方法は「WEB サービスページの御案内及び操作マニュアル」を御覧ください（平成 25 年 1 月送付済）。</p>	<p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">郵便で申込み</p> <p>受講申込書に必要事項を記入し、施設所在地・名称を記載した返信用封筒（切手貼付）を同封の上、下記までお送りください。 1 研修につき 1 枚の返信用封筒が必要です。</p>
	<p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">Eメールで回答</p> <p>募集締切後、おおよそ 1 週間以内に、申込みの際に入力した連絡先メールアドレスに受講可否の結果をメール送信します。</p>	<p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">郵便で回答</p> <p>募集締切後、おおよそ 1 週間以内に受講可否の結果を郵送します。</p>

◆郵便での申込先・問い合わせ先

社会福祉法人 静岡県社会福祉協議会 静岡県社会福祉人材センター 研修課
〒420-0856 静岡市葵区駿府町 1 番 70 号 TEL 054-271-2174